

補習②「国産材の利用って？」

エシカル消費



平成三十一年二月

当番
小高 磯 畑

皆さんは、最近びっくりしたことはありますか？急に大きな音が鳴ったときや誰かの結婚話を聞いたときなど…いろいろありますよね。私は、彼が見知らぬ女性と会っているところを目撃してびっくりしました。

ところで、皆さんは、世界では森林が急速に失われていることを知っていますか？この問題の背景には、森林火災や非伝統的な焼畑農業、世界規模での木材消費量の増加など、様々な原因があげられています。

でも、びっくりすることに、森林国(国土の約3分の2が森林)と呼ばれる日本では、海外から輸入した安い木材がたくさん使われているので、日本の木があまり使われず、逆に木が増えて困っているのです。

では、木が増えすぎると、どうして困ってしまうのでしょうか？

木には、災害を防いだり、二酸化炭素を吸収する役割があるのですが…木々が混み合った森林では、木の成長が悪く、根をしっかり張ることができません。また、太陽光が差し込みにくく、土地が痩せ、下草も生えず、災害が起きやすい森林になったり、高齢の木ばかりになると、二酸化炭素の吸収率が下がったりするのです。

なので、森林の役割を果たすためには、適度に木を切ることが必要なのですね。

今回の授業で皆さんに知ってもらいたいことは、国産材を使うことで森林が守られる、ということです。

『国産材の利用』は、私たちが日本の木を使うことで、日本の森林を適切に管理する(木を切る)ことができ、日本の森林を守りながら、海外の伐採減少へとつながるものなのです。

家を建てるときや家具を購入する際、国産材(できれば徳島県産材)を選んでみましょう。そして、森林が豊かな地域や私たちの住んでいる地球へ、**ちょっぴり幸せを贈って**みませんか？

来月も補習とします。他にどのようなエシカル消費があるのかを掲載しますので、ぜひご覧ください。

板野町は、エシカル消費を推進しています。

お問い合わせ 役場産業課 ☎ 672-5994

【ひとくちメモ】

※地元の風土で育った木は、切り倒し加工した後も、性質は変わらないので、地元の家づくりに適しています。
湿度の高い徳島県は、水分を好むスギとの相性が◎

板野町の取り組み

1月13日(日)、「平成31年 板野町成人式」において、フェアトレードチョコレートとリーフレットを配布しました。また、会場では、エシカル消費に関するパネルや商品の展示を行ったほか、徳島県産材を使用した看板により、これからの板野町を担っていく新成人に対して、エシカル消費の啓発を行いました。



徳島県産材を使用した看板



ある夜の先生

金曜日…仕事帰りの彼を尾行してみると…
え——っ!?!?!?!?
かつ、彼が…女性と…??
連絡が取れないのって…コレ!?



『エシカル消費』とは、人・社会・地域・環境などに配慮した商品を選択することです。